

2012 年度第 2 回 理事会報告

■日時：2012 年 8 月 4 日（日） 13：00～14：50

■場所：東洋大学 白山キャンパス 2 号館 3 階 「第 1 会議室」

【会長挨拶】

本日の主な審議事項は、①英文誌刊行、②全国大会の広告料の取り扱いが確定したことに伴う全国大会運営事業を中心にした補正予算 ③第 62 回秋季大会開催校についてである。

また、第 3 期理事・監事選挙が実施され、全国および地域ブロック理事候補者と監事候補者が選出され、15 時から「推薦理事候補者選考会議」を開催する。このため次期理事会への業務引継ぎに関することについても協議したい。

【理事会開会宣言（欠席理事の確認）】

白澤政和会長が欠席理事を確認し、本日の理事会が成立したことを宣言。会長と杉村宏監事と小林良二監事を議事録署名人とすることを確認した。

（欠席理事：湯澤直美）

【審議事項】

第 1 号議案：英文誌刊行について

白澤政和会長から、英文誌刊行について昨年度第 6 回理事会【3 月 4 日開催】で理事から意見をいただき、その後、英文誌担当の大島巖副編集長が中心となり、機関誌編集委員会で再度協議していただいた。提案内容は、運営委員会でも協議し、確認している。との提案趣旨説明があった。

引き続き、大島巖副編集長（英文担当）から配布資料に基づいて詳細説明があり、次の事項を満場一致で承認した。

①年 4 号刊行している機関誌『社会福祉学』に、2013 年度から英文論文のみを掲載した特別号を刊行する。

②このため「機関誌編集規程第 4 条及び第 8 条」を一部改正する。

また、来年度から刊行することになるので、具体的な実施計画を作成し、次期理事会に引き継ぐことも確認した。

第 2 号議案：2012 年度補正予算について

白澤政和会長から①全国大会の広告料について、公認会計士と相談し、広告料を法人収益とすることとなり、それに伴い「全国大会運営事業」予算を見直した。②また、秋季大会での「国際学術交流シンポジウム」の内容が確定したことに伴い、その経費を計上した。

地域ブロックからは、決算および地域ブロック助成金が確定したことにより、予算の見直しが行われたことに伴う修正予算の審議である。

引き続き岩間伸之財務担当理事から配布資料に基づいて詳細説明があり、①第 60 回秋季大会から「広告料収入は「法人収益」とすることを確認し、併せて②「全国大会運営事業」 ③本部事業「国際学術交流事業」と関連予算 ④「北海道」・「関東」・「関西」地域ブロックの補正予算を満場一致で承認した。

第 3 号議案：第 62 回秋季大会開催校について

白澤政和会長から 2014 年度第 62 回秋季大会開催について早稲田大学から正式な「承諾書」をいただいたとの報告があり、早稲田大学に依頼することを満場一致で承認した。

第4号議案：会員入会審査について

金子光一総務担当理事から配布資料に基づいて説明があり、42名の入会を満場一致で許可した。

【協議事項】

協議事項 1. 第61回秋季大会構想について

杉岡直人全国大会運営員会開催校委員から「大会テーマ」「大会校企画」等第61回秋季大会構想について配布資料に基づいて報告があり、理事の意見等を8月中に「大会実行委員会」で整理し、9月22日開催の「全国大会運営委員会」に諮り、次回の理事会で再度提案したい。との補足説明があった。

岩崎晋也全国大会運営委員長から、第61回秋季大会は、例年より約1カ月早く開催するため、業務スケジュールを前倒しで進めることとなるので、次回理事会で大会概要を決定したいとの提案があった。

尚、「全国大会運営委員会」開催校委員は、杉岡直人会員から田中耕一郎会員（北星学園大学／次期北海道地域ブロック理事）に交代することを承認した。

協議事項 2. 今後の国際学术交流のあり方について

野口定久国際学术交流委員長から2012年7月15日 中国で中国 사회복지 専門委員会・韓国 사회복지 学会の3カ国で国際学术交流委員会を開催し、次の事項を協議し、確認した。

①2013年度以降、3カ国共同の国際学術シンポジウムを3カ国持ち回りで年1回開催する。それまで各国で締結している2カ国間の交流・協定は維持する。

②第60回秋季大会期間中に日中韓国際学术交流委員会を開催し、3カ国間覚書締結に向けて詳細を協議する。

併せて、中国 사회복지 専門委員会は「中国社会学会」に所属する 사회복지 専門研究組織であるが、すべての学者が入会している組織ではない、との説明があった。

理事から次の意見・質問があった。

①3カ国持ち回りで毎年開催することになれば、組織面と経費面について検討しておく必要があるのではないか。

②毎年日韓両国で実施している自由研究発表の取り扱いはどのようになるのか。韓国と協議しておく必要があるのではないか。

③最終的には次期理事会で決定することになる事項であるが、重荷になるのではないか。

以上の意見を踏まえ、白澤政和会長から今後の国際学术交流のあり方は、次期理事会への重要な引き継ぎ事項であるので、今期理事会で一定の方向性を纏めたい。そのため、10月5日開催の「運営委員会」で整理したいので、国際学术交流促進委員会で日本 사회복지 学会としての見解、条件等具体的な計画を議論していただき、次回理事会で協議したい。との提案があり、了承された。

協議事項 3. 地域ブロックの機関誌の取扱い及び経理処理業務改善に向けて

岩間伸之財務担当理事から①地域ブロック機関誌を有償で配布している場合、「事業収益」と見なされるので実態を把握したい。②地域ブロックの経理処理業務軽減に向けて課題、改善について、地域ブロック経理担当者と打ち合わせを行いたい、との配布資料に基づいて説明があり、9月9日に開催することを了承した。

併せて調査資料「地域ブロック刊行学術雑誌について」「地域ブロック経理処理上の課題・改善について」を事前に提出することも確認した。

協議事項 4. 第3期役員への業務引き継ぎについて

金子光一総務担当理事から現役員は2012年10月21日をもって任期満了となり、所

管部署から提出された「業務引継書」を会長の下で整理し、10月19日開催の「新旧理事会」で次期役員へ業務の引き継ぎを行うこととしたので協力していただきたいとの説明が配布資料に基づいてあり、9月15日までに提出することを了承した。

協議事項 5. 日本社会福祉学会フォーラム報告書作成について

第9回フォーラムの企画担当の岡部卓理事から、今回のシンポジストから発表した内容を報告書にまとめてはどうかとの意見があったとの報告があり、研究委員会で検討することを確認した。

【報告事項】

1. 第3期役員候補者選挙結果について

岩崎晋也第3期役員選挙担当理事から全国理事候補者7名、地域ブロック理事候補者7名、監事候補者2名が選挙により選出されたとの報告があった。

2. 第60回全国大会について

岩崎晋也全国大会運営委員長より①5月27日開催の第60回春季大会参加状況 ②第60回秋季大会参加申込状況について配布資料に基づいて報告があった。

3. 第60回秋季大会期間中の会議等について

金子光一総務担当理事より①10月19日の理事会は関西学院大学梅田キャンパスに変更する。②「名誉会員・新旧理事会懇親会」も変更するとの報告があった。

4. 日本社会福祉学会第9回フォーラム報告について

岡部卓第9回フォーラム担当理事から①参加状況②アンケート結果について報告があった。

5. 東北地域ブロック「東北部会規則」の一部改正について

都築光一東北地域ブロック担当理事から配布資料に基づいて説明があり、承認された。

6. 各種委員会報告

1) 広報委員会報告

安井理夫広報委員から配布資料に基づいて報告があった。

2) 社会学系コンソーシアム報告

上野谷加代子社会学系コンソーシアム委員から配布資料に基づいて報告があった。